



中野区立緑野中学校 学校だより

探求・創造・共生

令和5年 1月31日(火) 発行 第9号

私たちの生活を支えている技術

校長 飯島 博之

年が明けて1か月が過ぎました。現在、1年生は英語の校外学習、2年生はスキー教室、3年生は進路決定に向けて取り組んでいます。それぞれが精一杯力を発揮して、よい成果が出ることを願っています。

さて、日常生活でスマートフォンやパソコンが使われています。それらを動かすOS（オペレーティング・システム）は、スマートフォンでは、AndroidやiOS、パソコンではWindowsやmacOSが有名です。しかし、日本にもあまり知られていませんが、国産OS「TRON」（トロン）というものがあります。

TRONは、製品や機械に組み込まれたマイクロプロセッサ（コンピュータ）を制御するOSで「組み込み型OS」と呼ばれています。リアルタイム性に優れ、世界のマイクロプロセッサの約6割がTRONによって動いています。

有名なところでは、小惑星探査機「はやぶさ」、H2Aロケット、デジタルカメラ、自動車のエンジン制御、プリンタやコピー機、スマートフォンの電波制御部など身の回りの電気製品や機械のほとんどがTRONで動いています。

TRONは1984年、坂村健（さかむらけん）教授（現東洋大学情報連携学部長）が会長を務めるTRONプロジェクトで開発が始まりました。坂村教授は、TRONの設計やプログラムをすべて公開する「オープンアーキテクチャ」として、誰でも無償で自由に使えるように世界に公開しました。

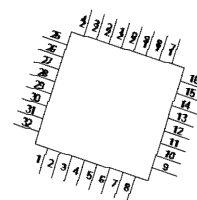
それは、多くの技術者にTRONを使ってもらい、社会を発展させてほしいという願いからでした。坂村教授のTRONは、現在世界で一番使われているOSとして私たちの暮らしを支えています。多くの方は坂村健という名前やTRONのことを知りませんが、坂村教授の願いどおり、TRONは私たちの生活を発展させることができました。

人は、有名になりたい、お金持ちになりたいなど、自分のことを優先して考えがちです。

坂村教授は、研究者、技術者としての仕事に誇りをもち、その使命である、みんなの生活を便利にしたり、安全・安心に暮らせる社会の実現を一番に考えました。

人は、外から与えられる何かで本当に動くことはありません。自分の内側から湧き上がる思い、誇りや使命感に突き動かされて行動します。

緑野中の生徒が、これから社会人となって、それぞれの夢の実現に向け、誇りや使命感をもち、社会で活躍してくれることを期待しています。



1月14日(土) 中学生意見発表会

1月14日(土)は、第34回中学生意見発表会が中野サンプラザホールで行われました。

本校からは、1年生の齊藤里彩さんが「差別のない未来」という演題で発表してくれました。



1月14日(土) 16(月) 校内作品展

1月14日(土)は、公開授業と校内作品展が行われました。生徒は16日(月)に見学しました。どの作品も見応えのある作品でした。写真は、中野区連合作品展に出品されるものです。

1年生 美術科 自然物からの色面構成



2年生 美術科 季節の和菓子



1年生 技術科 木材加工(棚)



3年生 家庭科 壁掛けタペストリー



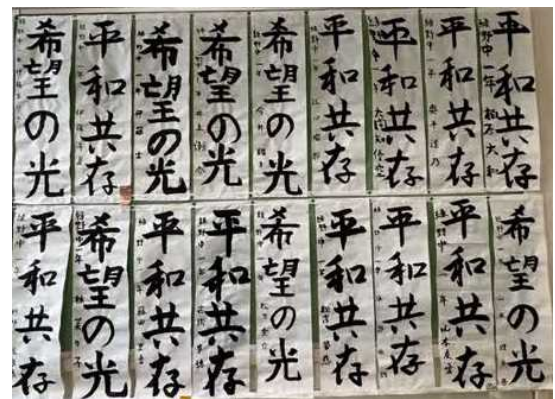
3年生 美術科 風景画



3年生 美術科 自画像



2年生 美術科 藍染め



令和4年度 児童・生徒のスマートフォン等の所持状況及びインターネットの利用に関する調査のお願い

中野区教育委員会では、児童・生徒のスマートフォン等の所持やインターネット等の利用状況を把握して、生活指導上の問題の未然防止及び早期発見・早期解決に役立てていくための調査を行います。

調査は、生徒が、Google フォームにより、学校にて、一人1台端末を使って回答します。調査は匿名での回答となりますので、回答に際して個人が特定されることはありません。御協力をよろしくお願いいたします。

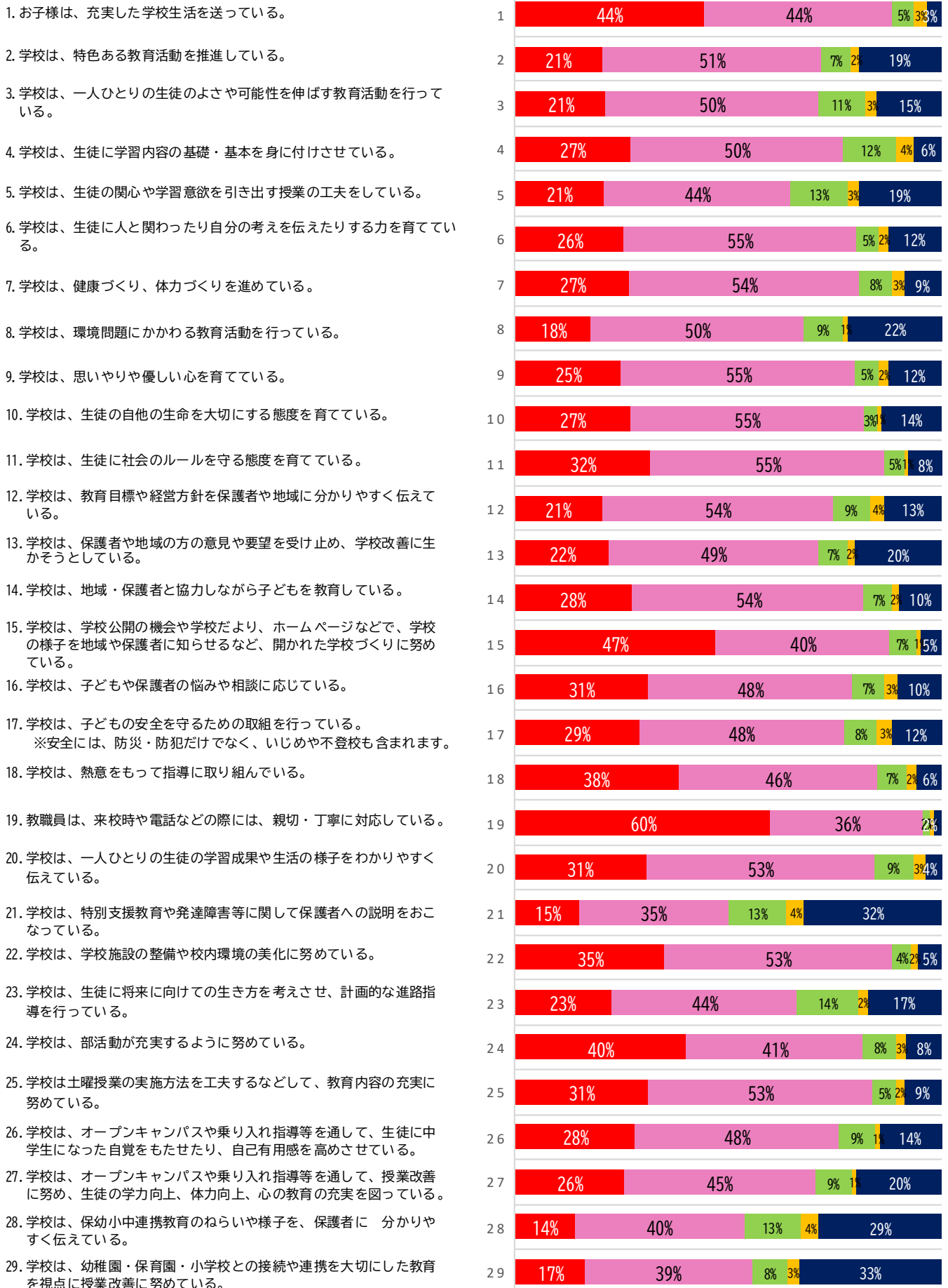
iPad のインターネットへの接続制限について

現在、冬休みから継続して午後10時から翌日の午前6時まで、生徒の基本的な生活習慣確立のため、iPad のインターネットへの接続制限を実施しています。今後、生徒等の意見を聴きながら、接続可能な時間を決めます。当面の間、接続制限を実施いたしますので御理解と御協力をお願いします。

令和4年度 学校教育に関する保護者アンケート 集計結果

中野区立緑野中学校

■ 十分 ■ まあ十分 ■ やや不十分 ■ 不十分 ■ 不明



御協力ありがとうございました。